

奈良の魅力向上が加速！

令和7年11月20日

奈良県知事 山下 真

未来への種まき

奈良県には、世界に誇る歴史文化遺産、豊かな自然や景観、大都市近郊ならではの利便性など多くの魅力があります。一方で、仕事と子育ての両立のしにくさ、道路などのインフラ整備の遅れといった早急に改善しなければならない課題も多くあります。

徹底した行財政改革とともに、「私立高校の授業料の実質無償化」や「不妊治療への助成」、さらには「ならの道リフレッシュプロジェクト」などのさまざまな新規事業に取り組み、県民の皆さんのが将来にわたり幸せに暮らしていく、そんな県づくりの種まきを行ってきました。

講演内容

1. 県民や事業者の安心と暮らしへの責任
2. 奈良県の子ども、若者の未来への責任
3. 豊かで活力ある奈良県を創る責任
4. 3つの責任をしっかりと果たすために

豊かで活力ある奈良県を創る責任

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

1 人材確保の抜本的強化

- ①大都市圏での情報発信・相談拠点の設置、移住就労セミナー、プロモーションの充実強化



セミナーの様子

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

1 人材確保の抜本的強化

②中高校生に、県内企業の魅力を知ってもらうバスツアーを実施



バスツアーの様子

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

2 用地確保と先進的なグリーン化

奈良県SDGs企業認証制度の創設

県内中小企業のSDGsに関連する取組状況の「見える化」を図り、取引や雇用面での企業価値の向上を後押しします。

(1) 事業活動において、SDGs 17 ゴールに繋がる取組を、「社会」「経済」「環境」の3分野から、**30項目**設定。

(2) **外部有識者による審査会**を設置し、企業の取組内容を審査。

(3) 企業の取組項目数に応じて、**2段階**で認証。

(アドバンス認証(20項目以上)／スタンダード認証(10～19項目)

(4) 認証企業に対し、**関係機関と連携**して「PR」や「資金」等を支援。



○ **認証対象者** 中小企業等経営強化法第2条第1項に規定する「中小企業者」

○ **認証期間** 認証日から起算して3年を経過した日以後の最初の3月31日まで（更新あり）
※R7年度はR7年10月7日からR11年3月31日まで

○ **R7認証企業数** 122社・団体（うちアドバンス認証65　スタンダード認証57）

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

3 生産性向上と新規事業への強力な支援

企業・宿泊施設の誘致

- ・企業や宿泊施設の誘致のため、引き続き東京・大阪でのセミナーを開催し、知事自ら奈良のポテンシャルや取組等についてアピール



セミナー会場の様子



知事プレゼンテーション

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

3 生産性向上と新規事業への強力な支援

企業・宿泊施設の誘致

- ・県内へ立地する工場、研究所、宿泊施設等に対し補助金等により支援



株式会社日阪製作所（生駒市）



ノボテル奈良（奈良市）

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

4 行政対応の不満・ボトルネック解消

- ・県と企業をつなぐ専任担当者制「まいど！県庁です！」の実施
　県職員が定期的に県内担当企業（116社）を訪問し、お困りごと等をヒアリング
- ・「CRM（顧客情報マネジメント）」システムの活用
　タイムリーに県の施策情報等を伝える「まいど！奈良県産業部ニュース」の配信
　配信内容：補助金・助成金の案内、イベント・セミナー情報、企業の募集案内 等
- ・県の企業支援施策の情報を集約した「まいど！奈良県企業支援がいど！」の発行

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

5 新たな成長のフロンティア（海外展開）

- ①奈良県海外展開サポートデスクによる支援
(JETRO奈良事務所に設置)
- ②電子商取引を活用した海外展開に取り組む企業を支援
- ③権利保護・模造品対策のため、企業の外国出願を支援



海外展開サポートネットワーク開催のセミナーの様子 12

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

6 重点的な外国人材の呼び込み

- ①外国人支援センターを日曜日も開所（R7.4スタート）
- ②在住外国人コミュニティ活動支援補助金の対象を市町村などに加え企業にも拡大
- ③ベトナムの大学生をインターンとして県内企業で受入
- ④外国人留学生の県内企業への就労を支援



留学生の交流会の様子

工業・商業の振興

産業政策のパッケージ2025

7 企業価値を次世代につなぐ事業承継

- ・事業継続が難しい県内事業者に対し、第3者承継（M & A）を通じた円滑な事業承継を行うために必要な経費を補助



事業承継・引継ぎ支援センターでの相談の様子

工業・商業の振興

シニア起業セミナー

【プレセミナー】※参加人数：39名

- ◆日時：7月24日（木）18:30～21:00
- ◆内容：人生100年時代の**起業という選択肢**
- ◆対象：「起業とは何か」といった基本的な考え方を学びたい方
- ◆場所：奈良商工会議所会館（奈良市西大寺南町8番33号）
- ◆講師：iiful株式会社 代表取締役 石川 聖子氏



プレセミナーの様子

工業・商業の振興

シニア起業セミナー

【本セミナー】※申込多数により、早期締切

◆開催日・内容（各回18:00～21:00）

①第1回：9月 8日（月）「シニア起業の**基本とマインドを学ぶ**」※参加人数：37名

第2回：10月 6日（月）「経験を活かした**ビジネスのタネを探る**」※参加人数：37名

第3回：11月10日（月）「**ビジネスモデルと実行計画**をつくる」

第4回：12月 8日（月）「実行計画の**発表とネットワークづくり**」

②12月15日（月）**起業経験者との交流会** ※本セミナー受講者に参加いただくもの。

◆対象：県内で起業や定年後のキャリアチェンジをお考えの方

◆場所：奈良商工会議所会館（奈良市西大寺南町8番33号）

◆講師：iiful株式会社 代表取締役 石川 聖子氏

プレセミナー、本セミナーとともに、
50歳以上の方が対象です。

工業・商業の振興

シニア起業支援金

- 【対象】
- ・県内で事業実施期間内に個人事業の開業届出もしくは法人の登記を行い、事業を開始すること。
 - ・地域課題の解決に資する事業であること。
 - ・デジタル技術を活用した事業であること。

【支援内容】

- ①**補助金の交付**（交付決定日～R8/2/27までに支払が完了した経費が対象）
補助上限額：最大200万円（補助率：補助対象経費の2分の1以内）
補助対象経費：起業に必要な経費
- ②**専門家による個別の相談支援**（伴走支援）

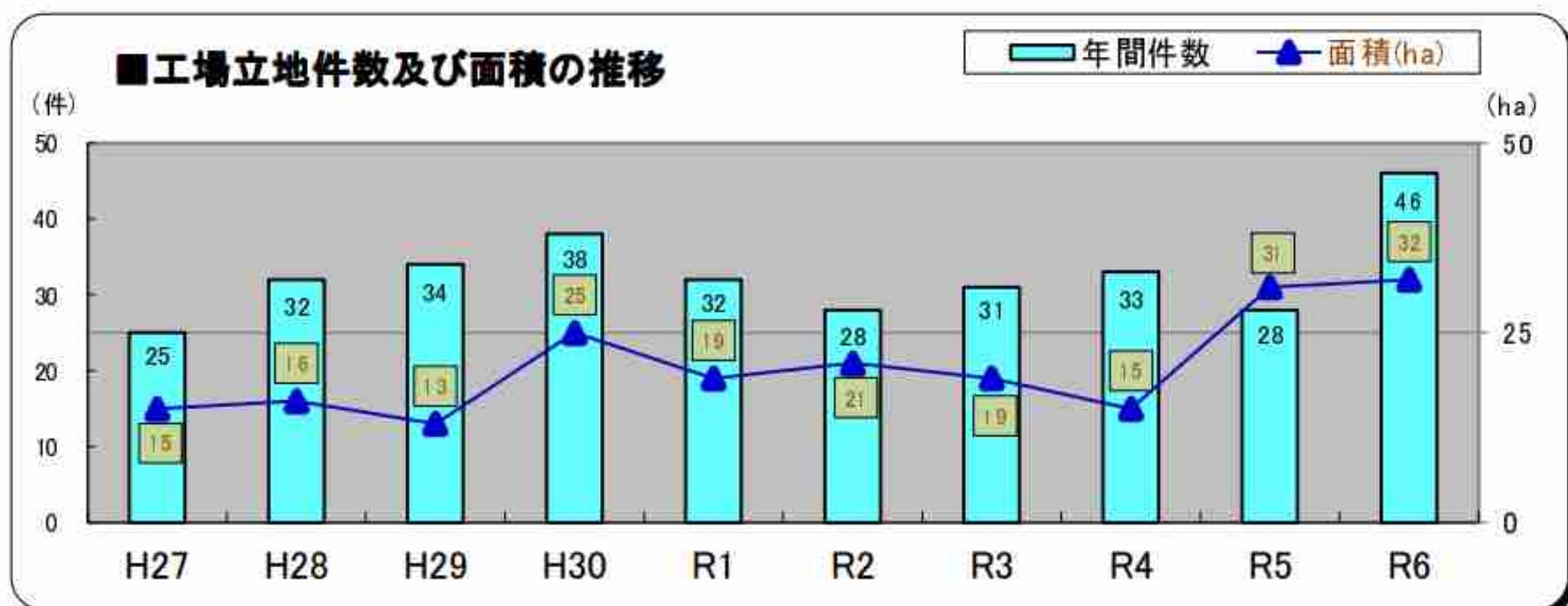
【採択結果】

採択者数：**2者**（採択枠：2枠）
応募総数：15者

シニア起業支援金は
55歳以上の方が対象です。

工業・商業の振興

令和6年の工場立地件数は**46件**（前年比+8件増）で、**全国6位**（前年11位）。ここ10年で最も多い結果になりました。



経済産業省資料より抜粋及び加筆

工業・商業の振興

令和6年度に県外から県内に本社移転した企業は168社で、県外への転出が128社でした。
2年ぶりに転入超過となりました。

奈良県 転出入状況 年度推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
転入	149	134	168
転出	102	138	128
転入-転出	47	△4	40

参考：株式会社東京商リサーチ

『奈良県の都道府県を跨ぐ企業の本社移転は296社2年ぶりに転入超過に転じる
～2024年度「本社機能移転状況」調査～』をもとに奈良県で作成

工業・商業の振興

奈良スタートアップ・プログラム

取組の方向性

- 奈良発のスタートアップのロールモデルを産み出す
- 産学官とスタートアップの連携を促進する
- 未来の起業家育成のためのアントレプレナーシップ教育／起業家教育

「学」
(大学・高専等)

①大学発スタートアップの創出・成長促進

県内大学等に対し、研究成果の事業化に向けた研究・試作品作成等を支援

②「学」(研究)と企業の事業共創

事業化可能性のある研究シーズ・アイデアを発掘して企業とつなぎ、社会実装に向けた共同研究を支援

スタート
アップ

④奈良発スタートアップの成長促進

機運醸成・マッチング機会の提供により、スタートアップからの公共調達を促進

県内企業等と連携した伴走支援等

⑤起業人材の育成

起業意欲ある若者を県内に呼び込み、定着を促進

「産・官」
(県内企業・行政)

新規事業開発を目指す県内企業に対し、社内ベンチャーが生まれる環境の整備を支援

若者・大学生
(起業予備軍)



奈良スタートアップの集い2023

工業・商業の振興

令和6年に県内で新設された法人997社のうち、**30代の起業者が28.6%**を占めました。

新設法人 経営者年代別割合

年齢	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
50代	25.9%	27.1%	20.5%	7.1%
40代	32.9%	31.4%	33.3%	28.6%
30代	8.2%	18.6%	25.6%	28.6%

参考：帝国データバンク『奈良県・2024年「新設法人」動向調査』をもとに
奈良県で作成

観光の振興

海外でのトップセールス

国連世界観光機関（UN Tourism）本部を訪問し、より一層の連携を深め、国際会議誘致に向けた働きかけを行った。また、現地視察及びヒアリング調査等を行い、国際会議情勢について情報収集を実施した。



国連世界観光機関（UN Tourism）本部訪問時の様子。

観光の振興

海外でのトップセールス

フランス・パリのユネスコ本部で開催された「日本へのクリエイティブな旅展2025」に出展。「飛鳥・藤原の宮都」の世界遺産登録（予定）に向けた当該エリアの魅力発信、奈良の名産品や伝統工芸品（日本酒、お茶、書等）のPRを実施した。



UNESCO加盟国代表部大使やユネスコ役員など招いたオープニングセレモニーでの鏡開きの様子。



知事によるVIPへのギャラリートークの様子。

観光の振興

海外でのトップセールス

ドイツ・ミュンヘン市の旅行事業者に向けて、トップセールスを実施し、県の魅力を紹介しました。



開催日：令和7年5月19日
場 所：ドイツ・ミュンヘン市

観光の振興

海外でのトップセールス

ベトナム・ホーチミン市の旅行事業者を対象としたトッププロモーションを実施し、県の魅力を紹介しました。



開催日：令和7年6月2日
場 所：ベトナム・ホーチミン市
参加事業者数：11社

観光の振興

海外でのトップセールス

ウズベキスタン・タシケント市の旅行事業者を対象としたトッププロモーションを実施し、県の魅力を紹介しました。



開催日：令和6年10月29日
場 所：ウズベキスタン・タシケント市
参加者数：約30名

奈良県観光戦略本部

- 観光に関わるビジネス・プロフェッショナルをはじめとする民間の知見を活かし、観光政策を機動的かつ戦略的に推進するため、**令和6年5月に「奈良県観光戦略本部」を設置。**併せて、4つの重点エリアに部会を設置。
- 奈良県観光の長年の課題である**「安い」、「浅い」、「狭い」**からの脱却、「産業としての観光」の成長を目指す。

観光の振興

奈良県観光戦略本部



第1回観光戦略本部会議の様子

観光の振興

NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」を契機として、関連市町村を含めたプロモーションを実施します。

NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」概要

タイトル：「豊臣兄弟！」
放送開始：令和8年1月

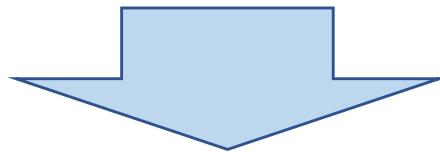
強い絆で天下統一という偉業を成し遂げた
豊臣兄弟の奇跡——
夢と希望の下剋上サクセスストーリー。

主人公：豊臣秀長（豊臣秀吉の弟）
想定される奈良県内の主なゆかりの地：
大和郡山市、宇陀市、高取町

観光の振興

奈良県と大河ドラマ

- ・奈良県が舞台となる大河ドラマは、1971年「春の坂道」以来**55年ぶり**。
- ・2025大阪関西万博が終わり、奈良県にとって次なる誘客につながる大きなチャンス。



**2026年NHK大河ドラマを活用した
誘客促進事業を展開**

観光の振興

奈良県大河ドラマ『豊臣兄弟！』観光推進協議会

目的

令和8年に放映予定の大河ドラマ「豊臣兄弟！」で奈良県が主要舞台となることを機に、地域の観光振興と活性化を目指す。

構成

奈良県、大和郡山市、宇陀市、高取町、桜井市、県ビジャーズビューロー、各市町村の観光協会・商工会、交通事業者(JR西日本、近畿日本鉄道、奈良交通)

主な取組

- ・ 地域の機運醸成、誘客のためのコンテンツづくり
- ・ 県内外イベント等への出展
- ・ 地域内周遊の促進

観光の振興

奈良県大河ドラマ『豊臣兄弟！』観光推進協議会

○協議会の設立記念セレモニーを開催



令和7年5月29日 奈良県コンベンションセンター

(右から)

金剛 宇陀市長
山下 奈良県知事
吉岡 里帆 さん (秀長の妻役)
八津 弘幸 さん (脚本家)
上田 大和郡山市長
中川 高取町長

観光の振興

大河ドラマを契機として、県中南部を含む県全域への誘客を促進

〈事業概要〉

令和7年度（ビフォー大河）の取組内容

SNSや特設サイトを活用した情報発信

パンフレットおよび特設サイトの作成と情報発信

大河ドラマをきっかけとした観光消費額増に向けた取組

お土産もの開発支援のためのセミナーを実施

関連府県と連携した取組

奈良県・愛知県・滋賀県が連携した広域周遊企画の展開
(3県周遊スタンプラリーなど)

観光の振興

大河ドラマを契機として、県中南部を含む県全域への誘客を促進

〈今後の展開〉

令和8年度（大河イヤー）

ゆかりのスポットを中心とした**県内周遊の促進**

ゆかりの地を訪れる**旅行商品**や**体験プラン**の案内

交通事業者と連携した誘客・周遊企画の展開

観光の振興

大河ドラマを契機として、県中南部を含む県全域への誘客を促進

令和9年度（アフターダラマ）

秀長、城、歴史をテーマとした
地域プロモーションの継続

観光の振興

奈良公園ナイトタイムエコノミー推進事業

奈良県観光戦略本部が掲げる“観光消費額増加及び宿泊者数増加”を目的として、奈良公園の歴史的・文化的特性及び市街地に近い地理的特性を活かした体験と地域経済がリンクする仕組みを構築し、ナイトタイムにおける新たな価値を創出する。

観光の振興

<現状>

世界遺産「古都奈良の文化財」における奈良公園周辺には、多数の国内外の観光客が来訪し、集中。



<今後>

奈良公園及び周辺地域の魅力を活用し、滞在時間の延長や夜間の周辺地域への経済的な波及効果を高めたい。



観光の振興

<令和7年度の取組>

(1) バスターミナル2階の店舗整備

- バスターミナル2階に酒の販売、飲用が可能な店舗を設置（10月1日開店）



(2) ナイトミュージアムの実証実験を実施

- 奈良国立博物館や奈良県立美術館の夜間開館により、「奈良ファン」への高付加価値体験を提供

(3) 奈良の夜の魅力をPRする動画を作成し、発信を強化

- OTAと連携し「奈良の夜ブランディング」ターゲティング広告動画を展開
- 「奈良の夜の飲食店紹介動画」・「奈良のナイトタイムの過ごし方動画」を、サイネージやSNS等、県の有する広報媒体で展開

NARAMILE

コンセプト

- ①日本酒と奈良の魅力の融合
- ②常に新しい奈良の魅力を発信



観光の振興

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

県内観光事業者・団体、自治体等がエビデンスに基づく事業展開を実施できるよう、
国、県、民間機関等が有するデータを「見やすい」「使いやすい」形にまとめたポータルサイトを、令和7年1月24日に公開。

観光客動態調査や宿泊統計調査などの各種調査結果に加えて、クレジットカード利用実績・人流などのデータを「一元的に集約」し、「分析」した上で掲載。

The screenshot displays the homepage of the 'mirunara' portal. At the top left is the site's logo with a deer icon. A banner at the top right indicates the site has received the 'GOOD DESIGN AWARD 2025年度受賞' (Good Design Award 2025). The main visual is a photograph of two deer grazing in a lush green forest. Below the photo, the text 'ひと目でわかる観光データ' (Tourism data you can understand at a glance) and the 'mirunara' logo are centered. To the left, a sidebar lists categories like '奈良' (Nara), '観光客の特徴と数は?' (What are the characteristics and number of tourists?), '観光客の観光目的は?' (What are the purposes of tourism for tourists?), '観光客の滞在期間は?' (What is the duration of stay for tourists?), and '観光客の消費動向は?' (What is the trend of tourism consumption?). To the right, there are vertical columns for '最新記事' (Latest articles), 'お問い合わせ' (Inquiry), and 'お問い合わせ' (Inquiry) again. A 'CHECK!' button is also visible.

観光の振興

奈良県観光データポータルサイト「みるなら」

観光客の需要動向の把握、料金設定や販促ターゲット設定などの施策立案、ガイドの質向上などに役立てていただいています。

利用者の声

来訪者的人流や宿泊統計を一元的に確認でき、料金設定や販促ターゲットの見直しをデータで裏づけられる点が助かります。

自社データと照合することで、当社の強み・弱みが明確になり、国内・インバウンド別の宿泊者数分析も需要動向の把握や施策立案に役立っています。

県内
宿泊事業者

県内
ガイド事業者

インバウンド旅行者を案内する際、観光目的や来訪者インタビューのデータを活用でき、ガイドの質向上に役立っています。

今後は、より多様なデータ分析や現場の意見を反映し、旅行者ニーズを的確に捉える取り組みに期待しています。



令和7年10月15日に、2025年度グッドデザイン賞を受賞

観光の振興

1. 大阪・関西万博を契機として奈良県の魅力発信

• ALL NARA MARKET

開催期間：令和7年4月15日～26日

開催場所：関西パビリオン多目的エリア

催事内容：
①市町村等PRブース
②万博BENTO企画
③観光・歴史文化関連展示

[実施報告]

12日間で約5万人が来場者を記録



山下知事・吉村
大阪府知事視察



エリア内の様子

観光の振興

1. 大阪・関西万博を契機として奈良県の魅力発信

・ ALL NARA FESTIVAL

開催期間：令和7年5月27日～29日

開催場所：EXPOアリーナ(Matsuri)

催事内容：① メインステージ

(県無形文化財の祭等を披露)

② サテライトステージイベント

③ 奈良の食・酒・工芸フェス

④ 奈良の木茶席・燈花会

[実施報告]

3日間で約5万3千人の来場者を記録



観光の振興

1. 大阪・関西万博を契機として奈良県の魅力発信

・ ALL NARA HARMONY

開催期間：令和7年9月12日～25日

開催場所：「Dialogue Theater
-いのちのあかし-」森の集会所

催事内容：①市町村等PRブース
②万博ピアノ企画
③市町村PR映像放映

[実施報告]

14日間で約9万7千人の来場者を記録



観光の振興

2. オープンファクトリーの推進及び誘客・周遊促進

- ①クラフトフェアの開催に合わせ、ものづくり現場を見学、体験してもらう
オープンファクトリーの取組を推進
- ②大阪・奈良間や県中南部を巡るデジタル周遊バス、AIを活用し個々のニーズに
合わせた旅のプランを作成するWEBアプリ「ならいこ」による誘客・周遊促進

<オープンファクトリーの様子>



観光の振興

3. 未来を担う子どもたちを大阪・関西万博へ招待

校外学習で大阪・関西万博を訪れる県内小・中・高等学校等に対して、入場料を助成。

○県内131校が参加（令和7年9月末現在）



大阪・関西万博会場での
校外学習の様子

海外OTAを活用したプロモーション

2025年大阪・関西万博を契機に本県への宿泊を促進するため、海外の宿泊予約サイト（OTA）を活用したプロモーションを実施

- Expedia (R6.12月～R7.5月実績)
宿泊予約額 \$ 779,157 (約115百万円)
※対前年同期比 24%増
- Tripadvisor (R7.3月～8月実績)
体験コンテンツ予約数 5,012件
※対前年同期比 182%増

観光の振興

万博の商機をうまく利用し、恩恵を受けています。

○万博に対して何らかの取組を実施したと回答した企業
(全国平均3.0%)

大阪府 (8.7%) 、 奈良県(8.1%)、 兵庫県 (5.8%)

○万博に良い影響を受けていると回答した企業

奈良県(13.5%) 、 大阪府 (11.8%) 、 兵庫県 (6.3%)

(参考：東京商工リサーチ『TSRデータインサイト』をもとに奈良県で作成)

観光の振興

大阪・関西万博とあわせて滞在したスポットランキングにて、
奈良公園が1位

大阪・関西万博とあわせて滞在したスポットランキング

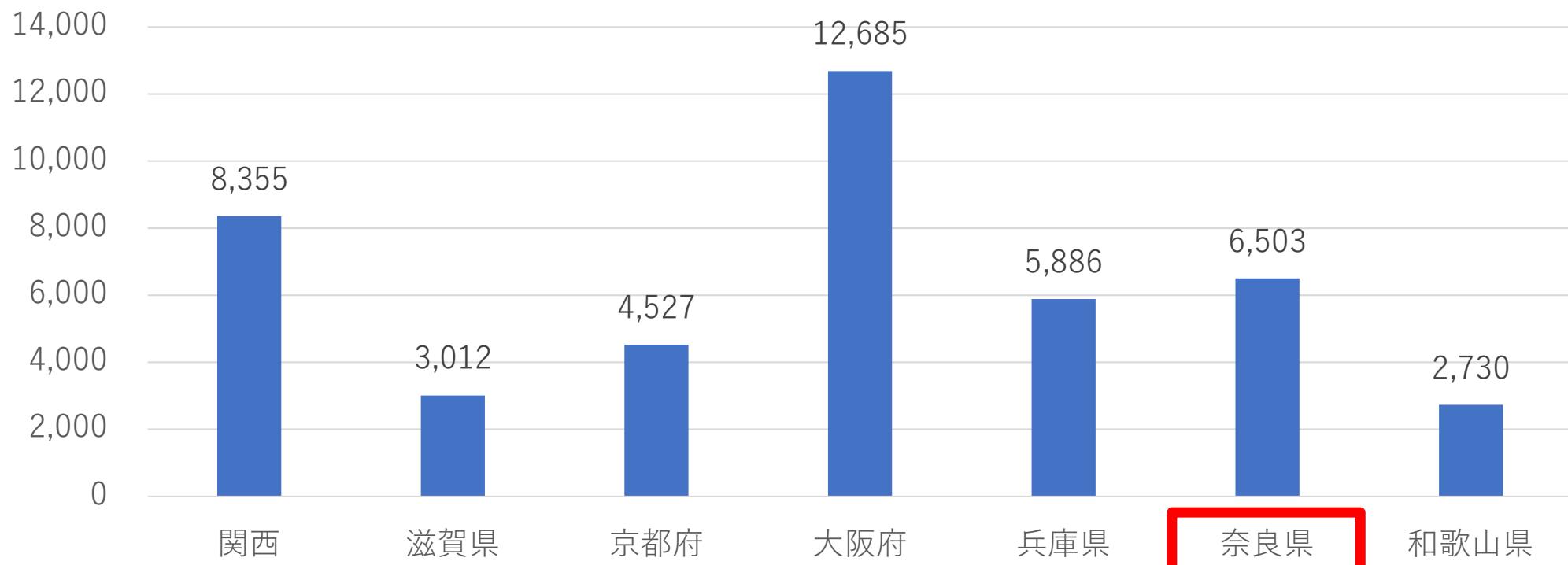
順位	スポット名称	都道府県	市区町村
1	奈良公園	奈良県	奈良市
2	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	大阪府	大阪市此花区
3	大阪天守閣	大阪府	大阪市中央区
4	清水寺	京都府	京都市東山区
5	伏見稻荷大社	京都府	京都市伏見区

(参考：株式会社ナビタイムジャパン『訪日外国人旅行者の大阪・関西万博の滞在・来訪動向を分析 滞在データから、来訪者の行動（時間帯・パビリオン・交通利用）、周遊状況を分析』をもとに奈良県で作成)

観光の振興

居住地別の人ロ 1 万人あたり万博来場者数は奈良県が 2 位

居住地別の人ロ 1 万人あたり万博来場者数



(参考：三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社『【速報】 2025 年大阪・関西万博の来場者分析（国内居住者）—携帯電話位置情報データによる分析—』をもとに奈良県で作成)

食と農の振興

日本ミシュランタイヤ株式会社と意見交換

「ミシュランガイド奈良2025」の全世界への公表に伴い、日本ミシュランタイヤ株式会社の執行役員が来訪。

奈良は、志ある料理人が地域の食材を使い独自の食文化を育んでいることが高く評価されているとの報告を受け、意見交換を行った。



文化の振興

奈良県文化会館の整備・運営

- ・音楽系を軸とした多彩な舞台芸術の殿堂を目指して整備中（令和5～8年度）
- ・令和9年度中にリニューアルオープンを予定
- ・運営は、施設の所有権は公共が保有し、運営権を民間事業者に設定する「コンセッション方式」を導入予定。民間の経営ノウハウを活かし、施設の持つポテンシャルを最大限活用
- ・世界的ピアニスト、指揮者、実業家である反田恭平氏が芸術監督に就任。氏が代表取締役社長を務めるJapan National Orchestra株式会社（JNO）とも館の魅力向上等について連携



出典：反田恭平氏公式ホームページ

文化の振興

奈良県文化会館の整備・運営



文化の振興



- ①外観
- ②アトリウム（新設）
- ③国際ホール
- ④音楽小ホール（新設）

イメージ

文化の振興

日韓音楽交流イベント・日韓文化セミナー

日韓国交正常化60周年及び忠清南道との友好提携15周年を記念し、日韓の学生によるダンスや伝統芸能の披露、アーティストによるパフォーマンスなど、音楽交流イベントを開催しました。また、両知事による共同宣言を発表し、今後若い世代を中心に、両県道の友好交流を深めていくことに合意しました。



日韓音楽交流イベント
(日韓学生合同ステージ)



日韓音楽交流イベント
(n.SSign)



日韓音楽交流イベント
(共同宣言)



日韓文化セミナー

整備施設の構成要素

- 新アリーナ
- 武道場・弓道場
- 野球場
- 陸上競技場

スポーツの振興

- 新アリーナ整備予定地
と橿原公苑の位置



スポーツの振興

○ 新アリーナ(概算工事費:約135億円)

メイン アリーナ	競技床	・国spo基準に準拠したバスケットボールコート3面以上の競技床面積(2,600m²程度)を確保する。
	観客席	・Bリーグ、SVリーグ基準に準拠した 5,000席以上 (固定席、可動席、仮設席の合計)の観客席を確保する。
サブ アリーナ	競技床	・バスケットボールコート1面以上の競技床面積(1,200m²程度)を確保する。
	観客席	・類似事例を参考に 300席程度 の観客席を確保する。

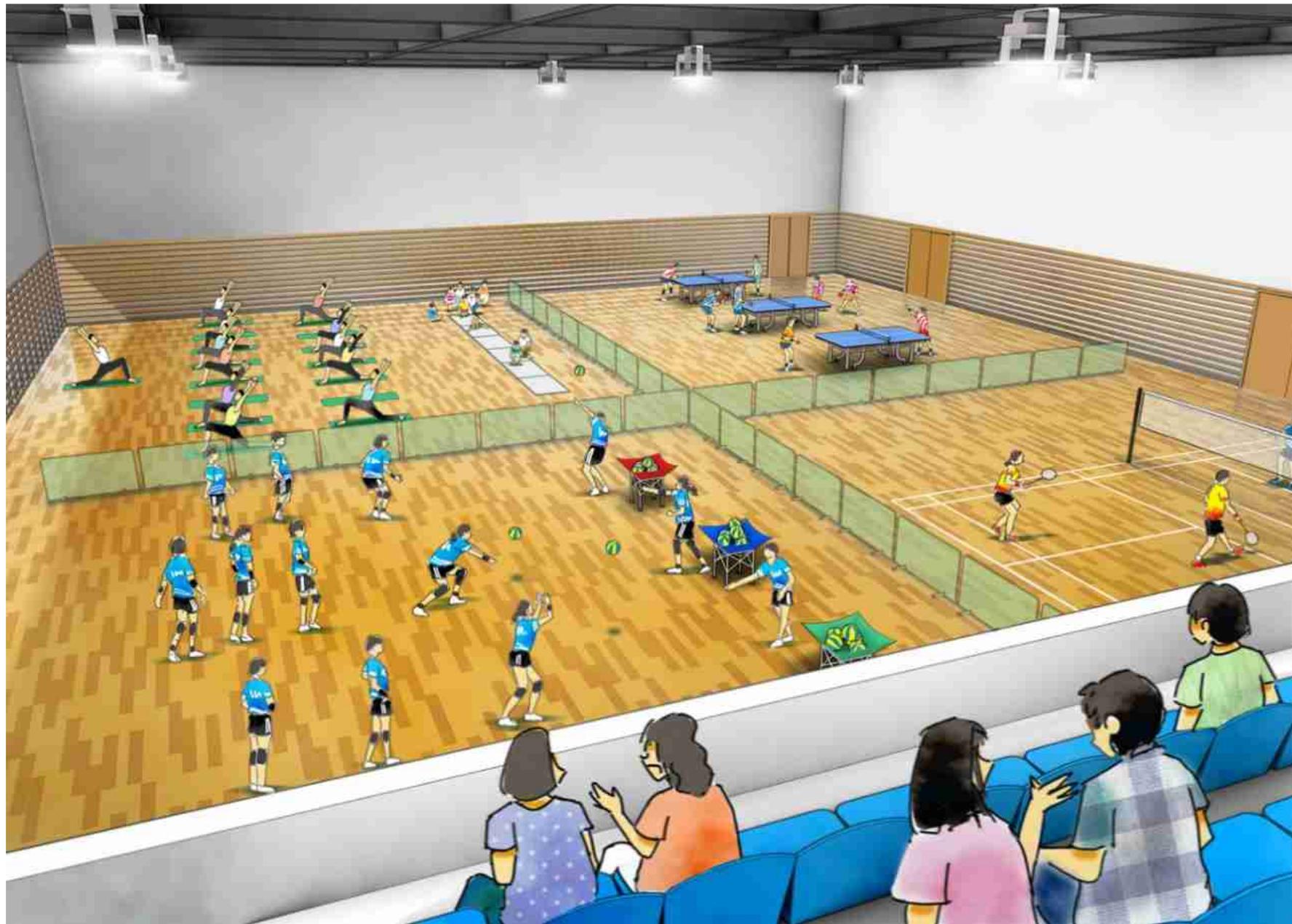
※この内容は、現時点での検討内容であり、今後の検討等で変更が生じます。

スポーツの振興



メインアリーナ
(Bリーグ利用例)

スポーツの振興



サブアリーナ
(利用例)

スポーツの振興

○ 武道場・弓道場(概算工事費:約65億円)

武道場	主道場	道場	・国スポ基準に準拠した各競技試合会場4面以上確保できる競技床面積(1,000m²程度)を確保する。
		観客席	・類似事例を参考に 300席程度 の観客席を確保する。
	副道場	競技床	・国スポ基準に準拠した各競技試合場2面以上確保できる競技床面積(約500m²)とする。
弓道場	近的	射場・ 的場等	・類似事例を参考に国スポ基準の 12人立ち とする。
		観客席	・類似事例を参考に 100席程度 の観客席を確保する。
	遠的	射場・ 的場等	・類似事例を参考に国スポ基準の 6人立ち とする。

※この内容は、現時点での検討内容であり、今後の検討等で変更が生じます。

スポーツの振興

○ 野球場(概算工事費:約20億円)

- ・バリアフリー化(車いす観客席の増設 等)
- ・外野グラウンドの拡張(「公認野球規則」に準拠)
- ・外野人工芝の張替え
- ・防球ネットの新設、増設
- ・スコアボードの更新
- ・グラウンド照明のLED化
- ・メインスタンドの長寿命化、観客席の美装化
- ・トイレ、更衣室、審判員室、記者室等諸室の美装化

スポーツの振興

○ 陸上競技場(概算工事費:約30億円)

- ・バリアフリー化(車いす観客席の増設 等)
- ・トラック、インフィールドのリニューアル
- ・競技場照明のLED化
- ・メインスタンドの長寿命化、観客席の美装化
- ・トイレ、更衣室、役員室等諸室の美装化
- ・多目的広場の練習用走路整備

スポーツの振興

子どもを中心に多様な交流が生まれるまち KAWANISHI (下永地区)

- ・地域の活性化につながり、子どもたちも楽しめる企業を誘致
- ・地域のスポーツの振興にも資する世界的スポーツチームの関連拠点を誘致(バルセロナレジデンスアカデミーの誘致)



イメージ

スポーツの振興



(左から)
山下 奈良県知事
ラポルタ FCバルセロナ会長
小澤 川西町長

山下知事らによるトップセールスの実施
(令和7年2月2日 スペイン・バルセロナ)